

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名 内川排水機場維持管理		シート番号		D 建設・整備事業	
担当部署名 建設 局 土木 部 河川水路 課		評価責任者(課長名)		柿本	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	昭和 62 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	河川法			
	4	関連計画	内川排水機場長寿命化計画			
5	事業実施の経緯	二級河川内川の河口部にある内川排水機場には、満潮等の水門閉鎖時における雨水を排水するためのポンプ施設が設置されている。 【設置年度】昭和60年度 【設備内容】ポンプ:3台 発電機:1台、除塵機:3台 他 【排水能力】1号ポンプ:120m <sup>3</sup> /min、2号ポンプ:390m <sup>3</sup> /min、3号ポンプ:390m <sup>3</sup> /min				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	内川排水機場			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	内川排水機場において正常なポンプ運転操作ができる状態に維持することを目的とする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・機器整備更新工事については、内川排水機場は設置から30年以上が経過していることから、長寿命化計画に基づき、施設の延命化を図るため、各機器の整備・更新を行う。 ・施設点検については、排水ポンプが常に正常な運転ができる状態に保つために、各種点検を行う。 ・平成30年度からは、河川構造物の耐震性能照査指針(国土交通省)に基づき、機場本体及び基礎について、液状化を考慮した耐震対策を行う。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 請負業者				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	115,004	94,637	95,487	137,870	
主な事業費内訳	長寿命化計画事業	千円	64,671	43,367	45,108	124,500
	施設運転管理	千円	50,333	51,270	44,117	48,780
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円	29,000	19,000	10,000	15,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円	32,100	19,800	10,700	61,500
	その他( )	千円				
一般財源	千円	53,904	55,837	74,787	61,370	
12 人件費 (b)	千円	14,760	14,760	14,760	14,580	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	129,764	109,397	110,247	152,450	